

神戸市シルバーカレッジで「神戸市の自然災害と防災」について学ばれている学生の方に、六甲山系の土砂災害への対策やグリーンベルト整備事業の取り組みについて、出前講座を行いました。

概要

日時: 令和3年10月7日(木) 13:00～14:30

場所: 六甲砂防事務所 1F 視聴覚室

参加人数: 生活環境コース 5名

主催: 神戸市シルバーカレッジ

○六甲山地の過去の災害やグリーンベルト整備事業について説明

六甲山地の土砂災害の危険性を再認識していただくため、昭和13年「阪神大水害」、昭和42年「7月豪雨災害」などの土砂災害や、近年では砂防施設整備により、市街地への土砂災害防止に効果を発揮していることについて説明を行いました。

『六甲山系グリーンベルト整備事業』では、構造物を造る際には極力樹木を保全し、周辺の自然環境や景観に配慮していることや、強い樹林を整備・育成していくことにより、自然豊かな森づくりをおこなうため、市民団体や企業による「森の世話人」樹林整備活動、小学生による苗木の育成と植樹を行う「どんぐり育成プログラム」の取り組みを説明を行いました。



昭和13年 阪神大水害による
JR三ノ宮駅付近の被害状況



講義風景

○参加者からは

近年の気象変動の影響により激甚災害が増加しているが、砂防対策の変化あるのか？六甲山系にある不透過型堰堤と透過型堰堤の比率はどれくらい？コスト面、耐久性ではどちらがいいのかなど、強い関心を持って質問をされていました。

【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局
六甲砂防事務所 調査課

〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町3-13-15
TEL: 078-851-0535

